

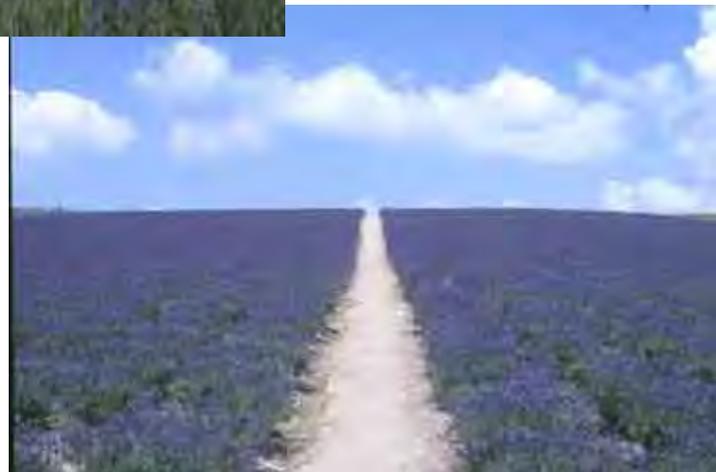
魅力再生かみふらの

日の出公園整備計画(案)概要書



フラワーゾーン
再生

さらなる進化
を目指して

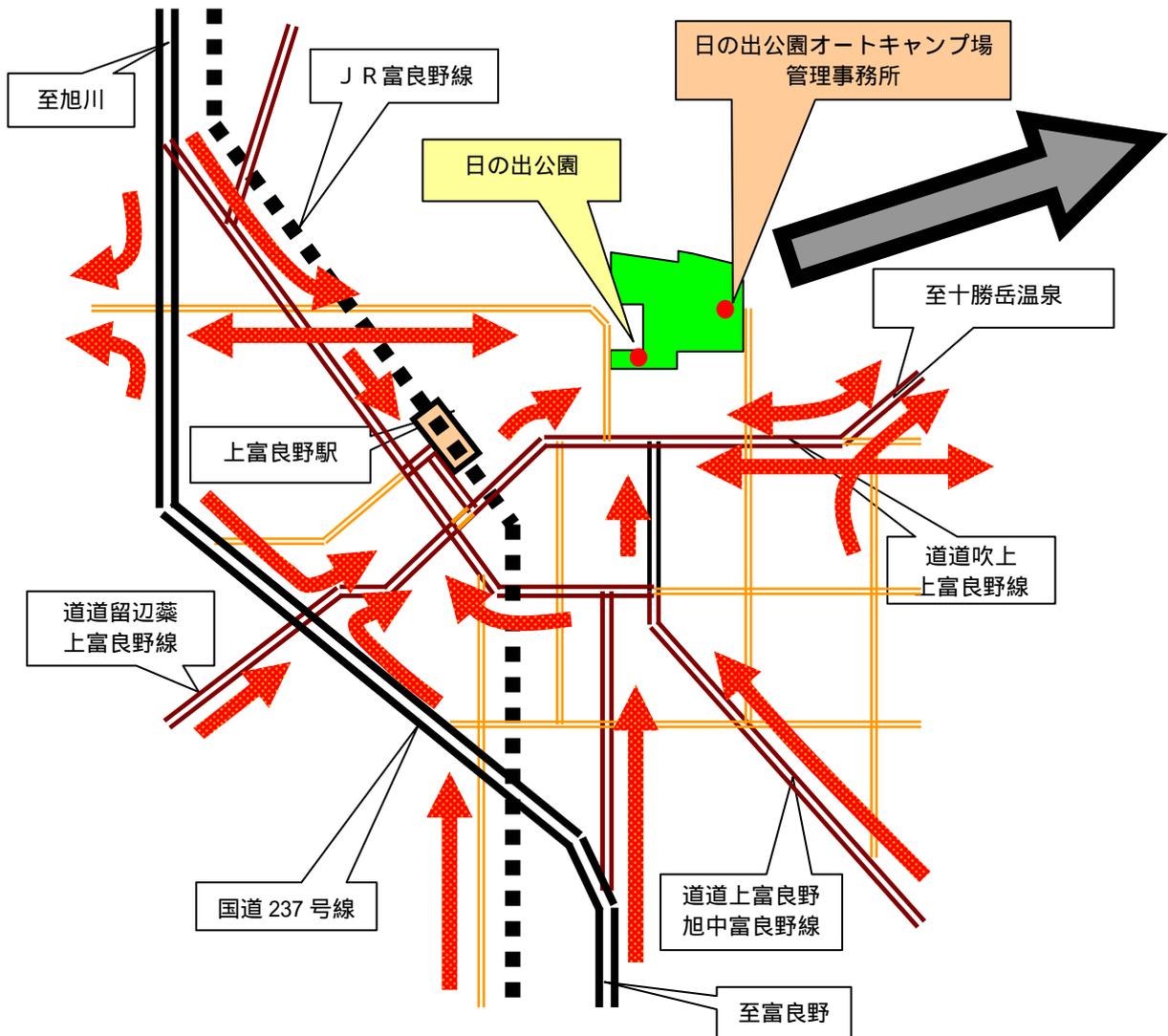


平成21年4月

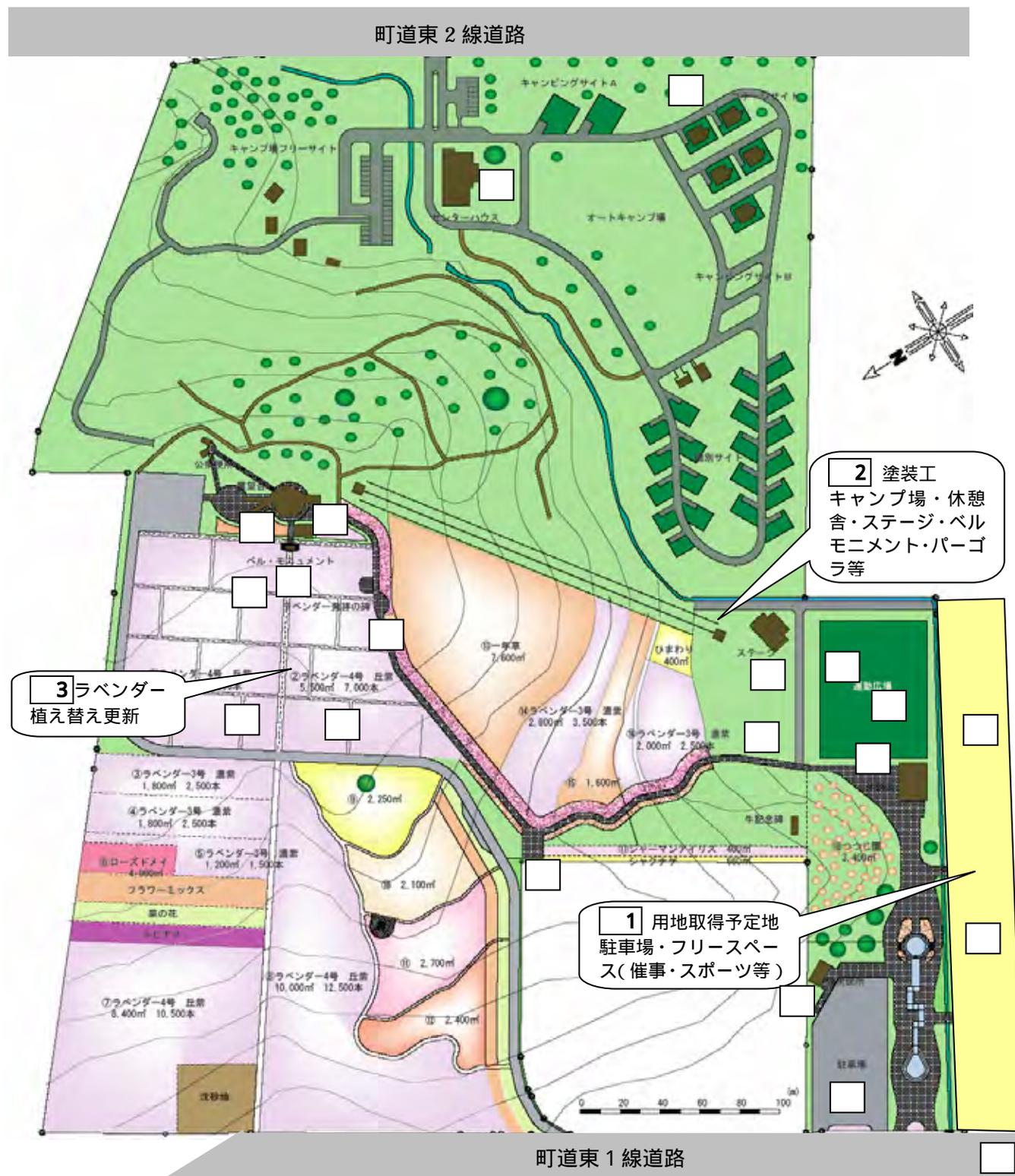
建設水道課建設班

ようこそ上富良野町日の出公園へ

日の出公園は、十勝岳及び十勝岳温泉郷とあわせて、町内の観光等事業施設への多様な人の流れを創り出し、町内全体の経済活動を活発化するための、重要な施設として位置づけています。



日の出公園整備計画（案）



図の中の丸付き番号は、説明写真の番号の場所です。

今後の予定

- 1 駐車場及びイベントや町民交流の場としてのスペース確保・整備
- 2 施設の塗装工（オートキャンプ場・休憩舎・ステージ・ベルモニュメント・パーゴラ等）
- 3 ラベンダーの植え替え更新

1 駐車場及びイベントや町民交流の場としてのスペース確保・整備の説明

日の出公園は、四季彩まつり、北の大文字、雪祭り、クロスカントリースキー大会など大きなイベント会場として利用され、今後も様々なイベントや町民交流の場として、引き続き利用できる機能を維持するため、用地を取得して公園の一部拡張を図りたいと考えています。

また、2のページに示している施設の管理やイベントの運営に際しては、作業車両や運搬車両などが必要ですが、今までは管理用通路がなかったことから、公園内や用水路敷地、農道を使ってきました。このたびの拡張用地に、施設管理用通路を設置し、来園者の危険防止や用水路施設・園路等の破損対策を図るよう考えています。

拡張用地は、多様な利用ができるよう管理運用することを計画しており、その一例として夏季のイベント駐車場や駐車場併設の出店イベント、冬季利用の3つの形態を次ページから示します。



四季彩祭り状況（展望台）



四季彩祭り状況（会場）



日の出公園駐車場利用状況



臨時駐車場状況



町道渋滞状況



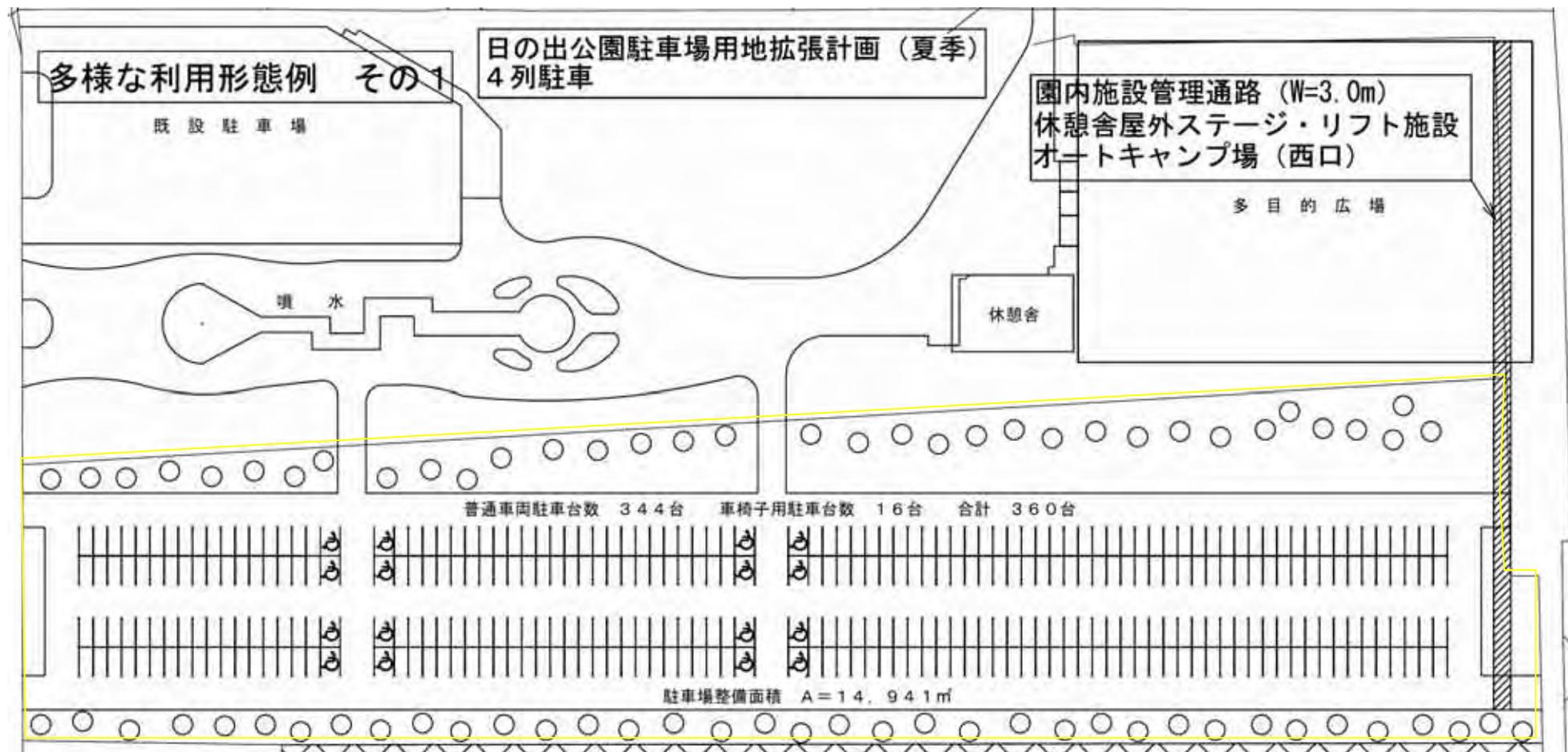
北の大文字



雪祭り

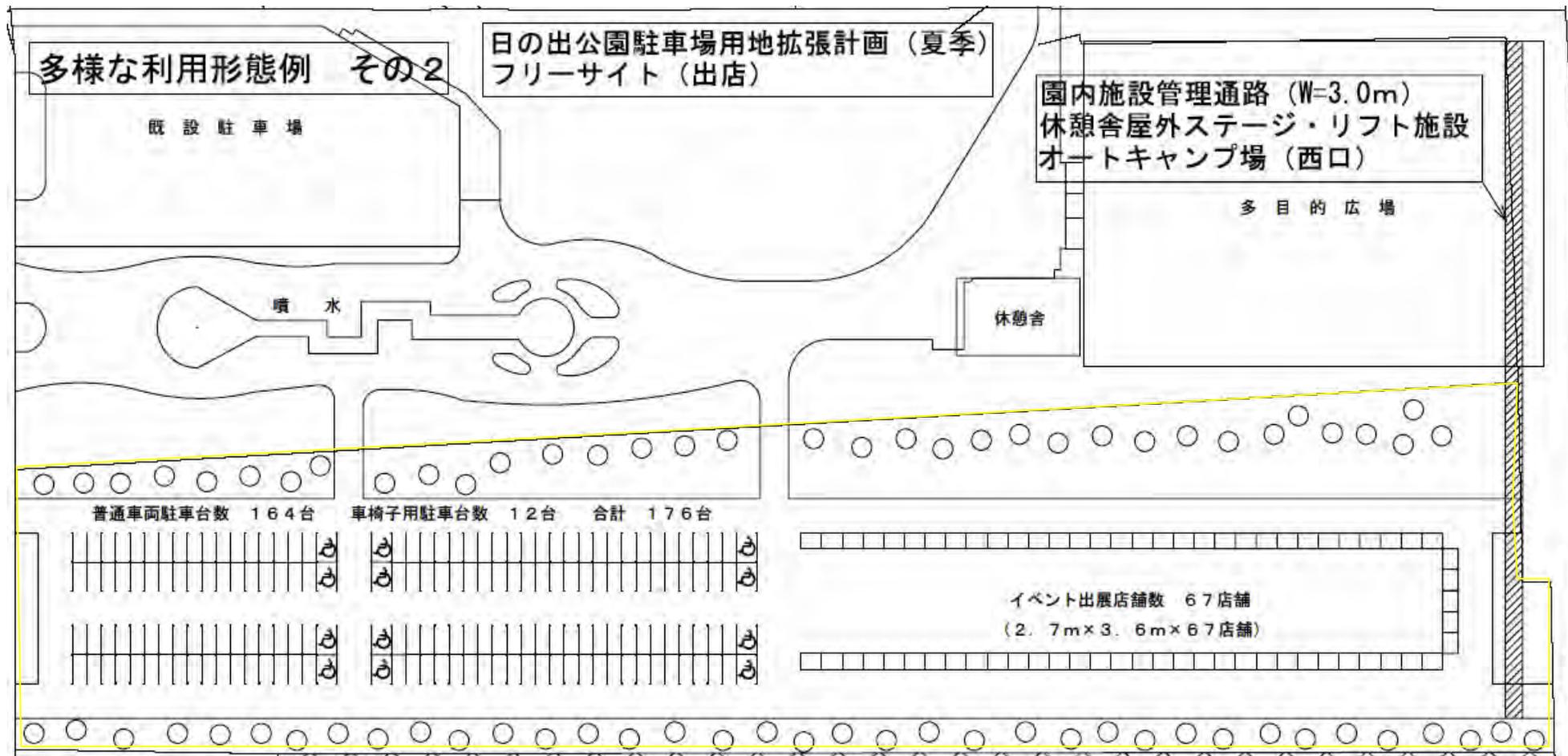


クロスカントリースキー大会



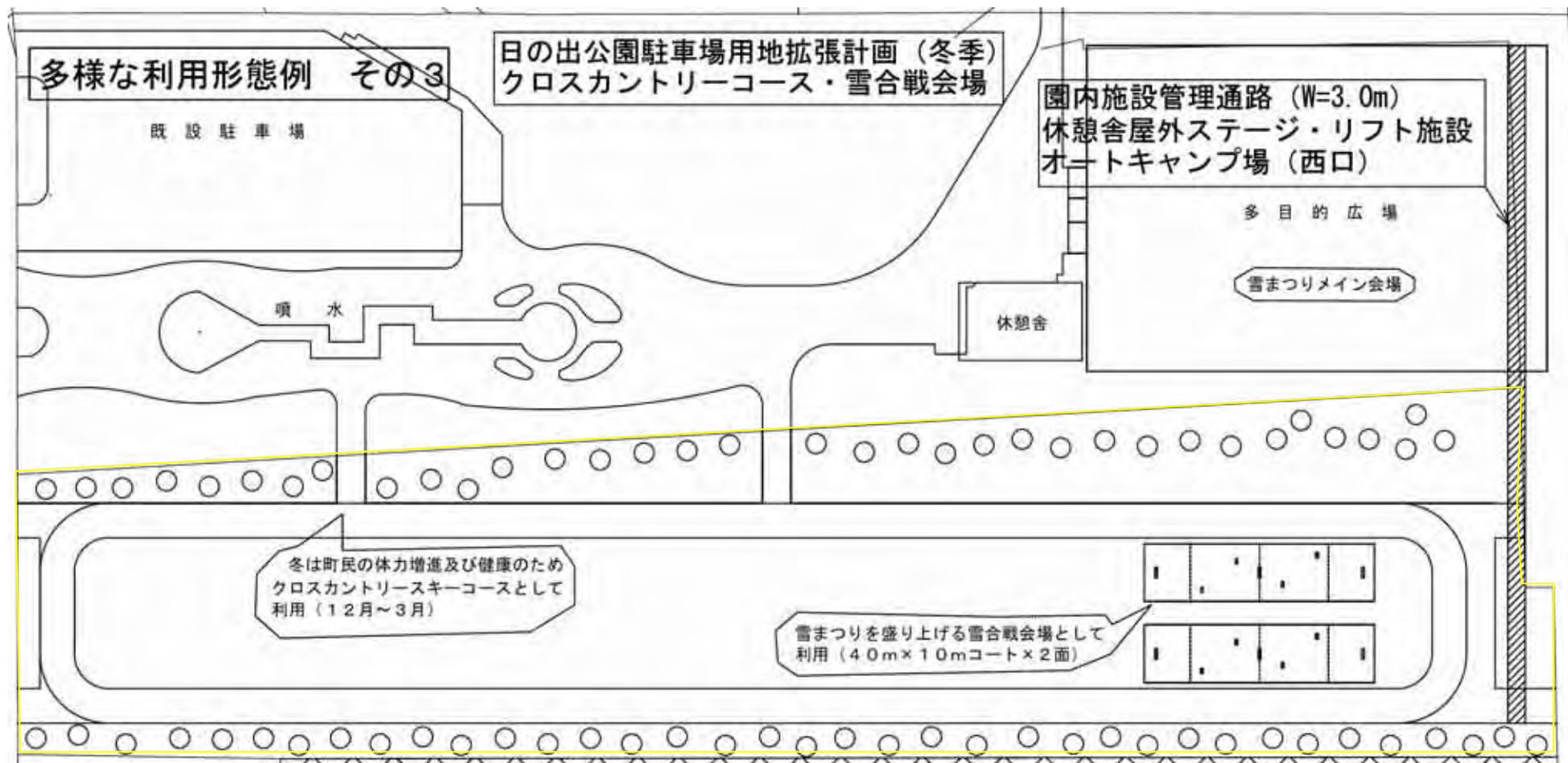
フリースペース全面を駐車場として利用する場合です。「花と炎の四季彩まつり」のときは、この状態で使用しますが、過去の状況から、ピーク時の来場車両360台に対応できるよう考えています。実際には、車の出入りがひんぱんに行われるため、空きスペースがなく満車で利用は想定できないため、稼働率90%として330台程度の実質収容力となります。

町民生活や一般通行車両に影響を与える交通渋滞が、道々吹上上富良野線に及ばないように考慮したものとなっています。



イベント会場と駐車場が隣接した形での様々な利用が考えられます。この例では、フリースペースを半分づつ使用し、駐車は176台、仮設店舗を配置した場合を想定しています。

店舗列に囲まれた中央部は、休憩や展示などのフリースペースとして利用することも考えられます。



冬季間は、今までと同様に1周500mのクロスカントリー、歩くスキーの常設コースの設置を考えています。

常設コースの内側は、コース利用者やスキー場利用者の駐車場のほか、「北の大文字」や「雪祭り」会場の一部として使用することを考えています。

2 施設の塗装工(オートキャンプ場・休憩舎・ステージ・ベルモニメント・パーゴラ等)の説明

日の出公園の施設として休憩舎、駐車場トイレ、ステージ、パーゴラ、展望台、ベルモニメント、展望台トイレが、またキャンプ場には管理事務所、コテージ、炊事棟、トイレなどたくさんの施設があり、公園の利便性や機能上必要なものです。しかし、年数が経過するにつれて施設が老朽化し修繕費が増加します。町では計画的に塗装を行い施設の延命を図りたいと考えています。



休憩舎



駐車場トイレ



ステージ



パーゴラ



ベルモニメント



展望台



オートキャンプ場管理棟



コテージ

3 ラベンダーの植え替え更新事業の説明

日の出公園は、上富良野町の観光の拠点として街の中に観光客を引き込むための重要な施設であり、また、上富良野町の町花であるラベンダーは、日の出公園のメインとしても、大きな役割を果たしています。

最近では、期間の長く咲く花にも力を入れ、少しずつ観光客が増えています。しかし、近年、ラベンダー株の状況は非常にひどく、観光客やポスター制作会社からも、きれいな写真が撮れないという苦情が寄せられており、今後、ラベンダーの補植や更新を計画し「魅力ある公園づくり」を目指し、「観光拠点の再生」を図りたいと考えております。

